

新年おめでとうございます。「一年の計は元旦にあり」と言われますが、読者の皆様の今年の目標はいかがでしょうか。

さて新春号の特集は「地域リハビリテーションにおける理学療法」です。在院日数が短縮されるなか、地域リハビリテーションの核となる介護老人保健施設の理学療法アプローチが質的にも量的にもますます重要度を増しており、その理学療法の効果を具体的に提示することが求められています。ここでポイントとなるのは、理学療法の効果をどのように捉えるか、ということです。効果を身体運動機能や ADL 能力の変化で捉えるのか、心理行動学的な視点で捉えるのか、介護量的な変化で捉えるのか、など様々ですが、究極的には尊厳のある生活をいかに支援できるかではないでしょうか。

その点では、介護保険下の諸施設や在宅において高齢者の 24 時間の生活行動を日々支えている介護職の方々との連携は重要です。しかしながら介護職の労働条件は厳しく離職率も高くなっており、このため質の高い介護と理学療法の協働による相乗効果を生み出すことが難しくなってきました。国は介護職の人材不足への対策の 1 つとして、自由貿易協定に則ってフィリピンからの人材の導入をはじめるようですが、もし安価な人材として求めているとすれば残念です。このような介護職の現状について理学療法士はもっと関心を持ち、改革を促す姿勢をもつことが必要だと思います。

介護老人保健施設における「短期集中リハビリテーション」については山本氏から、「ショートステイ」については小笠原氏から、「訪問リハビリテーション」については西田氏から、「介護予防事業」については中村氏から、それぞれの制度的な経緯、理学療法の具体的な取り組みと効果、課題について解説していただきました。また小島氏からは「地域包括支援センター」での理学療法士の役割と課題について具体的に解説していただきました。日々の実践を基に執筆されているため、各論文とも読み応えのある内容となっています。

さて、入門講座「運動療法の基本中の基本」が 6 回シリーズで、そして講座「摂食・嚥下障害」が 4 回シリーズで新たにスタートします。基本的な理論と技術をしっかりと身につけることが、効果的で応用的な理学療法アプローチを構築することになります。乞うご期待ください。

また、新春号にふさわしく原著論文を掲載することができました。今年も昨年に引き続いて皆様からの投稿論文をお待ちしています。

最後になりましたが赤羽氏の「とびら」では、「互いを尊重する」というひた向きな臨床活動の大切さを述べられております。その積み重ねが信頼されるプロフェッションにつながると思います。また本号から書家である亀井法悦氏の書が「とびら」に連載されますので、書の語らいと「とびら」の内容とを重ねあわせて読みとっていただければと思います。

(鶴見隆正)

理学療法ジャーナル

(第 42 巻 第 1 号)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

2008 年 1 月 15 日発行(毎月 1 回 15 日発行)

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5704

定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)

(担当: 松田・吉永・鹿嶋・山崎)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

{ 2008 年年ぎめ予約購読料 20,880 円
(全 12 号、配送料弊社負担) }

ファクシミリ(03)3815-7802

E-mail: ptj@igaku-shoin. co. jp

振替口座 00170-9-96693 番

Web http://www. igaku-shoin. co. jp/mag/ptj/

印刷所 三 報 社 印 刷(株) ☎(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有しています。

・ JICLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

●編集顧問●

安 藤 徳 彦
上 田 敏
大 川 弥 生
福 屋 靖 子
横 山 巖

(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

網 本 和
内 山 靖
高 橋 哲 也
高 橋 正 明
鶴 見 隆 正
永 富 史 子
奈 良 勲
吉 尾 雅 春

●編集同人●

伊 藤 俊 一
伊 藤 義 広
伊 橋 光 二
今 川 忠 男
上 田 陽 之
大 峯 三 郎
岡 本 哲 夫
岡 本 慎 哉
金 谷 さとみ
小 塚 直 樹
日 下 隆 一
工 藤 俊 輔
酒 井 桂 太
佐々木 伸 一
佐 藤 秀 一
澤 田 三津子
関 屋 昇
高 口 光 子
富 樫 誠 二
富 田 昌 夫
長 澤 弘
仲 貴 基
中 村 春 基
丹 羽 義 明
濱 出 茂 治
備 酒 伸 彦
福 井 勉
福 田 恵美子
二 木 淑 子
星 文 彦
前 田 哲 男
牧 田 光 代
丸 田 和 夫
丸 山 仁 司
諸 橋 勇
山 田 英 司
横 山 有 里